

令和2年 月 日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市資産経営推進委員会  
委員長 稲生信男

## 令和元年度 千葉市の資産経営の推進に関する提言について

千葉市資産経営推進委員会は、資産の総合評価及び「千葉市公共施設等総合管理計画」の中間見直しについて、令和元年度は4回の委員会を開催し、専門的見地や市民視点から慎重かつ精力的な議論を重ねてまいりました。

今般、当委員会の意見を取りまとめましたので、下記のとおり提言します。

市におかれましては、本提言について十分検討され、適切に対応されるよう要望いたします。

## 記

## 1 資産経営の推進及び「千葉市公共施設等総合管理計画」の中間見直しについて

「千葉市資産経営システム」の運用などによる資産経営の推進に関する取組みについて、また、「千葉市公共施設等総合管理計画」の中間見直しにあたり、計画体系を整理し、計画内容を変更することについては、概ね妥当である。

ただし、以下の意見については、対応を検討されたい。

- (1) 資産経営の推進にあたっては、持続可能なまちづくりとのバランスにも配慮し、市民サービスが著しく低下してしまうことがないように十分に議論すること。
- (2) 資産経営の取組みや計画について、庁内で認識の共有に努めるとともに、引き続き、ワークショップなどを活用し、広く市民に周知を図ること。
- (3) 「千葉市公共施設等総合管理計画」の改定後は、計画目標に対する実績を把握し、適切な資産マネジメントにより、計画の実効性の確保に努めること。
- (4) 「個別施設計画」の策定及び改定にあたっては、「千葉市公共施設等総合管理計画」との関係性を意識し、両計画に矛盾が生じることのないよう十分に調整を図ること。

## 2 資産の総合評価について

昨年度の定量評価を経て実施した総合評価や、今年度を実施した定量評価における評価手法や評価結果など、資産の総合評価の全体的な取組み内容については、概ね妥当である。

ただし、以下の意見については、対応を検討されたい。

- (1) 資産の総合評価結果を示す資料について、市民が見ることを考え、引き続き、分かり易さに配慮しながら検討を進めること。